

**第2期行財政改革プログラム 個別取組工程表**

所管	上下水道 総務	局	経営企画室 行政	部	経営企画担当 行革推進	課
項目	7-3	「事務事業の総点検」の導入				
実施内容	<p>「事務事業の総点検」を公営企業会計（水道事業会計及び下水道事業会計）についても対象として広げることにより、「事務事業の総点検」の枠組みの中で、事務事業の必要性や有効性・費用対効果、担い手等の観点を検証し、最少の経費で最大の事業効果の創出を図る。 あわせて、検証ツールである「事務事業総点検シート」を公表することにより、公営企業会計における経営の見える化の推進や説明責任の徹底にも取り組む。</p>					
目標	平成26年度 導入検討 平成27年度 導入 （平成28年度追記）					
工程	当初予定	26年度	27年度	28年度	29年度	
		事務事業の調整 総点検シートの見直し	事務事業総点検の導入 総点検シートの公表	事務事業総点検の継続実施		
進捗状況 (実績・見込)		26年度	27年度	28年度	29年度	
		事務事業の調整 総点検シートの作成準備	事務事業総点検の導入 総点検シートの公表	事務事業総点検の継続実施	上下水道局(企業局)独自の、経営評価制度の導入・実	
数値目標	-	26年度	27年度	28年度	29年度	
		見込	-	-	-	-
実績	28年度	総点検シートの作成及び評価				
		実績	-	-	-	-
単年度の 効果額見込 及び実績		26年度	27年度	28年度	29年度	
		見込	-	-	-	-
評価	28年度	B	課題	特になし		
			改善策	特になし		
評価基準 A:目標を上回って達成 B:目標を概ね達成 C:未達成						
備考	上下水道局における効果額については、市長事務部局分のシートに計上。 平成29年度(平成28年度決算)の評価からは、決算結果に基づく経営分析と単年度実施計画の計画評価により、経営の健全度と計画の進捗度を評価する。 評価にあたっては、自己評価だけでなく外部有識者からの評価を取り入れ、結果を公表することで、評価の透明性、客観性を高める。					